

SDGs 講演会（1年 SS 研究基礎）

2022年4月27日（木）にSS研究基礎の授業として1年生を対象にSDGs講演会を行いました。

2030SDGs 公認ファシリテーターである早藤梢氏をお迎えし、SDGsの基礎的な考え方、これからの世界の変容、どのように未来を考えていけばよいかなどについてご講演をいただきました。



まず、人口増加や技術革新といった様々な視点から「地球の現在と未来」について考え、いま世界で起こっていることを改めて見つめました。



「アース・オーバーシュート・デイ（地球の資源を使い切る日）」という視点から現在の世界を見た時には、「現在は未来の人々が使うはずの資源を前借りしている状態」と現状が説明され、現在と未来のつながりについて改めて強く感じさせられました。(7)

これらのことを踏まえて、「未来」についてどのように取り組んでいけばよいか？という問いを立て、現在SDGsがなぜ必要とされているのか、実際にどのような行動を起こしている人々が世界にいるのかを知り、SDGsの考え方の重要性について理解しました。



会の最後には、「皆さんがSDGsの目標で1つ掲げてチャレンジしたいことは？」という問いについて、それぞれの考えを周囲と共有しました。



SDGsについてはもちろんのこと、今後の課題研究に必要なさまざまな知識や考え方を学ぶことができ、これからSS研究基礎の授業を主軸として3年間を通して探究学習に向かう1年生に学び多き会となりました。